



2022年6月7日  
東日本旅客鉄道株式会社

## 上越新幹線の速度向上により所要時間が短縮します

- JR 東日本では、サービス品質の向上、交流人口の増加や地域活性化を目的として、新幹線の速度向上による所要時間の短縮に取り組んでいます。
- このたび、2019年5月に発表した、上越新幹線（大宮～新潟間）の速度向上に必要な騒音対策などの地上設備工事が2022年度末までに完了する見通しが立ったため、2023年春から同区間の最高速度向上によるダイヤの変更を実現できるよう準備を進めています。

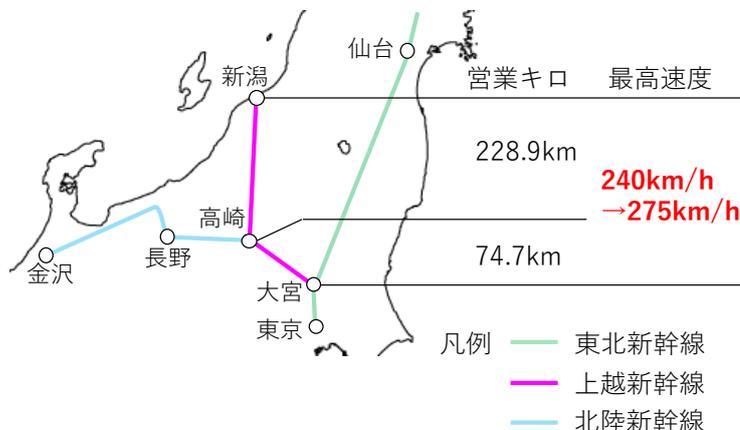
### 1. 速度向上の概要

- |              |  |
|--------------|--|
| (1) 最高速度     | 上越新幹線（大宮～新潟間）275km/h<br>（現行：240km/h ※最速1時間14分）                 |
| (2) 所要時間の短縮  | 最大7分程度<br>大宮～高崎間を走行する北陸新幹線についても、最大2分程度の時間短縮を見込んでいます。           |
| (3) 対象車両     | E7系<br>※2022年度末に上越新幹線は全列車をE7系に統一する予定です。                        |
| (4) 速度向上開始時期 | 最高速度向上によるダイヤの変更については、2023年春にむけて準備を進めています。詳細については、決まり次第お知らせします。 |



### 2. 地上設備の対策について（別紙参照）

- (1) 騒音対策工事  
（吸音板設置、防音壁かさ上げ、NIDES、別基礎防音壁）
- (2) 設備改修  
（トロッコ線張替）



# 地上設備の対策状況について

## ■ 吸音板設置



施工前

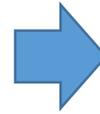


施工後

## ■ 防音壁かさ上げ



施工前



施工後

## ■ トリ線張替（張力向上）



トリ線



張替作業風景

## 今後施工予定

### ■ NIDES※1 (新幹線用騒音低減装置)



※1 NIDESとは沿線騒音を低減させるために当社が中心となって開発したもので、既存の防音壁の上部に設置している。

### ■ 別基礎防音壁※2



※2 既存の防音壁のかさ上げ等ができない箇所  
に新たな基礎を設置のうえ、かさ上げを行っ  
ている。